

平成 29 年度学融合レクチャー実施案内

「先端計測制御概論」

平成 29 年 7 月 18 日（火）、19 日（水）、20 日（木） 3 日間

1. 授業概要

世界で一番最初に誰も見たことが無い世界を観ることができる面白さとその基盤となる計測制御技術の重要性は何かを歴史、情報、分子、物質生命、天文、宇宙、核融合、素粒子原子核等各分野のフロンランナーが話します。多くの分野で共通の”観るための技術”とその先端を聞き、自分の研究への応用アイデアや将来の進路に役立つ情報をぜひ見つけてください。

2. 日程

日時	時間数 (分)	講義と演習
7/18 16:00-17:00	60	先端計測制御概論ガイダンス（場所と内容については参加者へ後ほど連絡）
7/19 9:00~10:20	70+10	ソーシャル・ビッグデータ駆動の政策決定支援基盤 -情報空間における計測により実社会を制御しより良い社会を創造する-
10:30~11:50	70+10	現実とバーチャルの境界で情報を制御する：メディアセキュリティ・プライバシーのこれから -顔検出を防ぐ PrivacyVisor の社会実装と指紋盗撮防止技術 BiometricJammer の取り組み-
13:00~14:20	70+10	炭素 14 年代法による数値年代の獲得 -歴史学はどこまで定量化できるか？-
14:40~16:00	70+10	なぜ統計学のイメージは盲信と迷信で塗り固められているのか？ -統計=有意差 という迷信、モデルと情報量ベースのデータ解析-
16:10~17:30	70+10	プラズマ計測と制御の最先端 -極限高温世界を見るための計測制御技術とその最前線-
18:00~21:00	180	ワーキングディナー（学際・産学連携における教育と研究） -多分野の研究者・学生、地方自治体関係者、社会人研究者による-
7/20 9:00~10:20	70+10	宇宙探査ロボットの作り方 -小惑星探査ロボット MINERVA, MINERVA-II の研究と開発について-
10:30~11:50	70+10	先端加速器開発とその広範な応用分野 -素粒子から医療産業までカバーする加速器装置開発の最前線-
13:00~14:20	70+10	ナノ光学で見る極微の世界 -光の限界を超えるナノ空間で、光によって物質を観察&マニピュレーション-
14:20~15:40	70+10	すばる望遠鏡用広視野カメラの開発と観測目的 -可視光・近赤外で天体、宇宙の歴史をイメージングする-
15:40~17:00	70+10	素粒子原子核研究におけるセンシングとその先端技術 -素粒子・原子核の世界をイメージングする手段とその最前線-

3. 開催場所：産業振興と人材育成の拠点

(〒395-0001 長野県飯田市座光寺 3349-1)

4. 担当教員：

総合研究大学院大学

情報学専攻 教授 越前 功

日本歴史研究専攻 教授 坂本 稔

統計科学専攻 准教授 島谷 健一郎

核融合科学専攻 准教授 後藤 基志

宇宙科学専攻 准教授 吉光 徹雄

加速器科学専攻 准教授 吉田 光宏

構造分子科学専攻 教授 岡本 裕巳

天文科学専攻 准教授 宮崎 聡

素粒子原子核専攻 助教 岸下 徹一

津田塾大学

教授 曾根原 登

5. 対象者：本学および他大学の大学院生（修士課程および博士課程の全学年対象）

学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。

（受講申込み多数の場合は本学の学生を優先します。）

6. 単位数：1 単位

7. 使用言語：日本語

8. 参加申込方法：

参加申込書及び口座振込依頼書（学内者のみ）を平成 29 年 7 月 7 日（金）までに学融合推進事務室総務係宛（cpis-office@ml.soken.ac.jp）に提出してください。なお、受講申込多数の場合は、本学の学生を優先します。

9. 経費支援：

- ・本学の学生には、本学規程に基づき学生移動経費（交通費の一部及び宿泊費（所定額））が支給されます。口座振込依頼書にご記入いただいた口座に後日振込となりますので、立替えてのお支払いをお願いいたします。
- ・食事代金等については、自己負担となります。
- ・所属機関から開催場所（飯田市）までの交通費について、JR の乗車区間が片道 100km を超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、各基盤の専攻担当係において、学割証の申請手続きを行ってください。

10. 宿泊に関する注意事項：

- ・本レクチャーは、宿泊施設の用意はありません。7 月 18、19 日の宿泊および前・後泊*を希望される場合は、各自において宿泊の手配を行ってください。（支給上限額は、1 泊につき 8,700 円）その際、宿泊に伴う食事代金については自己負担となりますので、宿泊代金のみが記載された領収書を、レクチャー終了後一週間以内に、学融合推進事務室総務係宛に郵送してください。宿泊

代金とその他（食事代金等）が合算されて記載されている場合は、それぞれの項目の金額がわかる明細書類を併せて郵送してください。

11. 備考：

- ・参加申込書には、指導教員の署名または捺印が必要です。予め指導教員から本レクチャーの受講について承認をいただき、お申し込みください。申込書類は、E-mailにて学融合推進事務室総務係までご提出ください。その際、cc.には指導教員をご指定ください。
- ・参加申込書をもって、授業科目「学融合レクチャー」の履修が登録されます。
- ・参加申込書に記載いただく個人情報は、本レクチャーの実施の目的に限り使用します。
- ・参加申込書を受信後、学融合推進事務室総務係より、受付確認のメールをお送りします。一週間以上経過しても受付確認のメールが届かない場合は、学融合推進事務室総務係までご連絡ください。

12. 問い合わせ先：

◎本件プログラムの実施に関すること

素粒子原子核専攻 教授 田中真伸

Tel: 029-864-5405 E-mail: tanakam@post.kek.jp

◎申込に関すること

学融合推進事務室総務係

Tel: 046-858-1629/1657 E-mail: cpis-office@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）総合研究大学院大学

-
- * ・各日、午前7時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後11時過ぎに自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。
- ・原則として、「駅すばあと」(<https://roote.ekispert.net>)により検索した第1候補の経路（所属する専攻所在地～開催場所（飯田市））で計算してください。